

学習用タブレットの使用、SNS ルールについて

【学習用タブレット（iPad）】

学習用 iPad は学習にのみ使用するツールであることを指導する。

•Teams（チームズ）

基本的に教師の指示がない時に情報を発信しないように指導する。学校への質問や意見については電話などで直接問い合わせをする。

•その他アプリケーション

Safari（右のアイコン）では、学習していることや言葉などを自由に検索することができる。基本的にフィルタリングによって制限されているが、画像や動画など学習とは関係ない事を閲覧することがないようにする。

また、勝手に新しいアプリケーションをインストールしないように指導する。

【インターネットを使用する上での確認事項】

•利用時間等のルールを家庭で決める。

家庭で過ごす時間の中で、ゲームやテレビなどのデジタル機器も含めて、iPad をいつどのように使うかを児童と話し合うよう、保護者会や学校便り、学年だよりで伝えていく。

•安全な利用をする。

①法令・規約などに違反する使い方をさせない。

・誹謗中傷、著作権の侵害等のないよう指導する。

②プライバシーを守る。

・セキュリティ設定で守られているからと油断せず、利用の仕方に気を付ける。

・個人情報を守ることの指導を徹底する。

•健康面に気を付けた利用をする。

①目を、画面から30cm以上、離して使う。

②30分に1回は、20秒以上画面から目を離して遠くを見る。

③部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する。

【その他】

- ・スマートフォン、通信型ゲーム機、家庭内でのインターネットの利用について、各家庭でSNSのルールを確実に守るよう繰り返し伝えていく。

『SNS 家庭ルール』

① スマホやゲームは、1日に1時間までにする。

② 必ずフィルタリングを付け、

パスワードは保護者に管理してもらう。

③ 見た人が嫌な気持ちになる文や画像は送らない。

④ 個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、

自撮り画像を送ったりしない。

⑤ 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。